

※マル経融資：小規模事業者経営改善資金融資。
※LRT：ライト・レール・トランジットの略。低床の路面電車などを活用した新交通システム。

※PFI：民間資本金等を活用した社会資本整備。

◆来年の予算編成について
財調と特別区民税の見通しは。財調協議への心構えを。今年度当初予算額を下回ると想定。本区の行政需要に応じた交付金算定を主張。

◆行政改革について
①地域コミュニティ活動に人材の配置を。②職員数の削減を。③区内業者の活用・育成を。④区長の決意を。自民党は議会自ら身を切る議員定数の削減を断行し、行政改革を推進する区長を支援する。

◆防災対策について
①初動体制確立を。②職員啓発と住民へ周知を。③放射能測定を随時実施へ。④地域防災計画に原発事故対策を。

◆平成24年度予算編成について
①基本的な考え方は。②景気対策の予算は。③区民福祉の更なる向上への取り組みを。④国庫補助金等の動向は。⑤来年度縮小される緊急雇用創出事業の継続を。⑥公共施設検査済み証の調査の状況は。

◆区長
①選択と集中を徹底し、着実な区政経営に努める。②不況対策特別交付金の延長等を検討。③待機児童対策等に重点配分。④国の動向を注視。⑤効果の高い事業は継続。

◆後期実施計画について
①基本的な考え方は。②今後の財政運営の基本方針は。③基金と起債のバランスは。④区立施設の改修改築は。⑤財源は。⑥区財政等区民への説明を。⑦新たな国庫支出金等の確保を。⑧計画の確実な推進に向けての区長の決意を。

◆危険管理
①情報分析班の新設等の万全な体制を構築。②これまで以上に努める。③④国や都の状況を見極め、検討。◆集中豪雨対策について
①工事の進捗状況を。②26年度完成を目指す。

◆仮称中村中央公園整備について(中村かしわ公園)
①防災機能の検討状況と開園時期は。維持管理は地域力の活用を。②公園に防災機能を。③神社樹林等の所有者の負担軽減と落ち葉対策を。◆環境まち
①一時避難場所や給水所等の活用を検討。来年度3月に開園予定。②一層配慮

◆中村南1丁目地域の既存路線バスの再編を。②路面電車等を活用した新交通システムの導入を。◆採算性の確保が課題。引き続き調整。②LRTを始め連節バスや電気バス等の技術開発の動向踏まえ研究◆外かく環状道路の地上部街路(外環の2)利用について

◆中村南1丁目地域の既存路線バスの再編を。②路面電車等を活用した新交通システムの導入を。◆採算性の確保が課題。引き続き調整。②LRTを始め連節バスや電気バス等の技術開発の動向踏まえ研究◆外かく環状道路の地上部街路(外環の2)利用について

◆方針のまとめと、新交通システムの導入を。◆環境まち
まとめる。研究。◆練馬駅周辺のまちづくりと駅北口有地の回復リハビリ病院について
①千川通りの未整備部分の対応は。②歩行空間の一体的な整備を。③複合施設の管理等は区内事業者の活用を。④急性期後の病院の整備を。◆環境まち
①引き続き整備する。②商店街活性化社会実験やまちづくり憲章を踏まえ整備。◆区民生活
③委託業務で積極的に活用。◆区長
④様々な医療機能の病院整備を進める。

◆第二次の地域主権推進一括法について
法改正の受け止めは。自治権拡大を受け、より自立した行政運営を進める。◆次期行政改革計画について
施設改修の基本的考えは。新たな施設白書の中で課題と方向性を明確にする。◆区立施設の整備手法について
PFI方式の導入を。◆区長
PFIなどの民間活力を導入する手法の活用を検討。◆練馬区オリジナルデザインナンバープレートについて
アニメと練馬区オリジナルキャラクターで作成を。

◆がん対策について
①検診受診率向上の対応策は。また、早期治療の啓発活動を。②がん対策推進条例の制定を。③対策強化のため、専門医療機関と区内医療機関

◆区民生活
①未受診者への個別勧奨など。区内医療機関と連携し、啓発する。②検討。③役割分担と連携で体制構築。◆都市農地の保全と都市農業の振興について
①今年度、都市農地保全推進自治体協議会が国に訴え

◆まちづくりに
①東京外環道路の早期着工について見通しは。②新座のスマートインター設置の現状認識と、国への働き掛けは。③大江戸線の早期延伸について、国・都に強力に対応を。◆区長
①事業は着実に進捗。◆環境まち
②国の動向を見定

◆産業地域
①関係部署・社会福祉協議会・警察署で被害防止ネットワークを設置。連携を強化し、被害防止に努める。②警察等と協議し、検討する。◆がんの予防対策について
①大腸がん検診クーポン

◆区民農園等は検討。③④検討。⑤都教育委員会に要望。◆高齢者を狙う悪徳商法に対する取り組みについて
①福祉関連機関に、詐欺や悪徳商法被害防止の都主催出前講座への参加協力を呼びかけられたい。②安全安心パトロールカーで悪徳商法の新たな手口の注意喚起を。

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

◆区民農園等は検討。③④検討。⑤都教育委員会に要望。◆高齢者を狙う悪徳商法に対する取り組みについて
①福祉関連機関に、詐欺や悪徳商法被害防止の都主催出前講座への参加協力を呼びかけられたい。②安全安心パトロールカーで悪徳商法の新たな手口の注意喚起を。

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

安全で安心して生活できる 防災都市練馬を

練馬区議会自由民主党 小林 みつぐ

◆危険管理
①情報分析班の新設等の万全な体制を構築。②これまで以上に努める。③④国や都の状況を見極め、検討。◆集中豪雨対策について
①工事の進捗状況を。②26年度完成を目指す。

◆仮称中村中央公園整備について(中村かしわ公園)
①防災機能の検討状況と開園時期は。維持管理は地域力の活用を。②公園に防災機能を。③神社樹林等の所有者の負担軽減と落ち葉対策を。◆環境まち
①一時避難場所や給水所等の活用を検討。来年度3月に開園予定。②一層配慮

◆中村南1丁目地域の既存路線バスの再編を。②路面電車等を活用した新交通システムの導入を。◆採算性の確保が課題。引き続き調整。②LRTを始め連節バスや電気バス等の技術開発の動向踏まえ研究◆外かく環状道路の地上部街路(外環の2)利用について

◆中村南1丁目地域の既存路線バスの再編を。②路面電車等を活用した新交通システムの導入を。◆採算性の確保が課題。引き続き調整。②LRTを始め連節バスや電気バス等の技術開発の動向踏まえ研究◆外かく環状道路の地上部街路(外環の2)利用について

賢明な財政運営で 区民福祉の更なる向上を!

練馬区議会公明党 原 ふみこ

◆危険管理
①情報分析班の新設等の万全な体制を構築。②これまで以上に努める。③④国や都の状況を見極め、検討。◆集中豪雨対策について
①工事の進捗状況を。②26年度完成を目指す。



◆区教育振興基本計画懇談会の審議状況は。②「教育のための社会」という視点を基本計画に盛り込むべき。③小中一貫校・大泉校学園での半年間の成果は。④小中連携教育の進んでいる学校に積極的な一貫教育を。⑤改築工事予定校では小中一貫・連携実施の校舎設計を。⑥教育センターのトライでは全教科指導が可能な職員体制を。◆教育長
①教育の質の向上等を議論。②計画の大きな柱。③9年生等の責任感が増した等。④積極的に推進。⑤整備に努める。⑥5教科を指導。

◆防災対策について
①「コミュニティFMの早期開設を。②避難連絡等にCATVの活用を。③エリアメールの活用を。④トランシーバーを備蓄物資に。⑤防災力強化マンションの整備を。⑥子供に防災ヘルメットを。⑦安否確認タオルの普及を。

◆区民農園等は検討。③④検討。⑤都教育委員会に要望。◆高齢者を狙う悪徳商法に対する取り組みについて
①福祉関連機関に、詐欺や悪徳商法被害防止の都主催出前講座への参加協力を呼びかけられたい。②安全安心パトロールカーで悪徳商法の新たな手口の注意喚起を。

外環道の早期着工と 大江戸線の早期延伸を!

練馬区議会自由民主党 藤井 たかし

◆がん対策について
①検診受診率向上の対応策は。また、早期治療の啓発活動を。②がん対策推進条例の制定を。③対策強化のため、専門医療機関と区内医療機関

◆区民生活
①未受診者への個別勧奨など。区内医療機関と連携し、啓発する。②検討。③役割分担と連携で体制構築。◆都市農地の保全と都市農業の振興について
①今年度、都市農地保全推進自治体協議会が国に訴え

◆まちづくりに
①東京外環道路の早期着工について見通しは。②新座のスマートインター設置の現状認識と、国への働き掛けは。③大江戸線の早期延伸について、国・都に強力に対応を。◆区長
①事業は着実に進捗。◆環境まち
②国の動向を見定

◆産業地域
①関係部署・社会福祉協議会・警察署で被害防止ネットワークを設置。連携を強化し、被害防止に努める。②警察等と協議し、検討する。◆がんの予防対策について
①大腸がん検診クーポン

防災対策の更なる強化で、 区民の命を守れ!

練馬区議会公明党 光 永 勉

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

◆調査研究および検討を行う。③連携して取り組む。◆大泉学園駅周辺のまちづくりに
①省庁連携での都市農地保全など5項目。役割が見直され、検討が始まった。②(仮称)練馬区農の学校の設

◆区民生活
①未受診者への個別勧奨など。区内医療機関と連携し、啓発する。②検討。③役割分担と連携で体制構築。◆都市農地の保全と都市農業の振興について
①今年度、都市農地保全推進自治体協議会が国に訴え

◆まちづくりに
①東京外環道路の早期着工について見通しは。②新座のスマートインター設置の現状認識と、国への働き掛けは。③大江戸線の早期延伸について、国・都に強力に対応を。◆区長
①事業は着実に進捗。◆環境まち
②国の動向を見定

◆産業地域
①関係部署・社会福祉協議会・警察署で被害防止ネットワークを設置。連携を強化し、被害防止に努める。②警察等と協議し、検討する。◆がんの予防対策について
①大腸がん検診クーポン

◆区民農園等は検討。③④検討。⑤都教育委員会に要望。◆高齢者を狙う悪徳商法に対する取り組みについて
①福祉関連機関に、詐欺や悪徳商法被害防止の都主催出前講座への参加協力を呼びかけられたい。②安全安心パトロールカーで悪徳商法の新たな手口の注意喚起を。

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

◆事業の実施を。②1日で数種類のがん検診の受診可能に。③小児がん情報センター設置を。④家族支援プログラムの実施を。⑤子宮頸がんワクチン接種助成の年齢拡充を。⑥学校でがん教育の実施を。◆健康
①来年度に実施する。②まとめて受診は困難。受診しやすい環境整備を医療機関

※銃剣道：武道の一種。防具をつけ、木製の銃剣を用いて行う。

◆区長の基本姿勢について
①来年度の予算編成と後期実施計画の考え方は。②財源確保についての具体策は。③事業量・スケジュール等を変更する事業の見直しを。

◆保育園待機児童解消について
①今後必要な保育サービ

◆健康福祉
①保育ニーズ等を把握し、それに沿ったサービ

◆地域医療計画について
①スケジュールと概要は。②西部地域の現病院の現状等

◆区長
①24年度中に策定。概要は医療提供体制の整備、中核と身近な医療施設の連携体制等。

◆避難場所等拠点対策について
①学校以外の公共施設に備蓄物資を。②高層建築物の5階毎に備蓄物資を。③個人備蓄物資啓発を。④人工透析医療拠点の耐震の補助等を。

◆スポーツ振興について
①練馬区のスポーツ施設の整備状況の23区での位置づけは。また、人口割りでどの位置づけは。②今後用地確保できた際は、積極的にスポーツ

保育園待機児童解消と保育施設の増設を

浅沼敏幸

◆保育施設拡充
①自転車走行の環境整備を。②自転車走行におけるルールとマナーの徹底を。③タウンサイクルの複数施設のネットワーク化を。④放置自転車対策として、放置自転車撤去活動を、午後の時間帯や休日にも拡大せよ。

◆DV防止対策について
①予防啓発パネル展等を学校や駅等に展示を。②データDV出前講座の開催や小冊子配布を。③DV電話相談の

将来を見据えた医療政策で区民に安心を！

酒井妙子

◆健康
①周知活動に取組む。②医療機関の情報収集、職員的能力向上に努める。③検診の能力向上に努める。④健康保険適用を国に要望。

◆防災計画の見直しについて
①進捗状況と今後の予定は。②都の地域防災計画改定の想定と、その反映策は。

◆地域改革関連3法について
①改革関連3法の評価と区のメリット等は。②区政運営への活用は。③権限移譲に

◆環境まち
①可能な限り車道上に走行レーンを整備。②啓

◆DV防止対策について
①予防啓発パネル展等を学校や駅等に展示を。②データDV出前講座の開催や小冊子配布を。③DV電話相談の

◆健康
①周知活動に取組む。②医療機関の情報収集、職員的能力向上に努める。③検診の能力向上に努める。④健康保険適用を国に要望。

◆防災計画の見直しについて
①進捗状況と今後の予定は。②都の地域防災計画改定の想定と、その反映策は。

◆地域改革関連3法について
①改革関連3法の評価と区のメリット等は。②区政運営への活用は。③権限移譲に

◆環境まち
①可能な限り車道上に走行レーンを整備。②啓

◆健康
①周知活動に取組む。②医療機関の情報収集、職員的能力向上に努める。③検診の能力向上に努める。④健康保険適用を国に要望。



◆防災計画の見直しについて
①進捗状況と今後の予定は。②都の地域防災計画改定の想定と、その反映策は。

◆地域改革関連3法について
①改革関連3法の評価と区のメリット等は。②区政運営への活用は。③権限移譲に

◆環境まち
①可能な限り車道上に走行レーンを整備。②啓

◆健康
①周知活動に取組む。②医療機関の情報収集、職員的能力向上に努める。③検診の能力向上に努める。④健康保険適用を国に要望。

◆地域医療について
①地域医療計画に盛り込む事業と何年先を見据えるの計画とするのか。②都との病床確保に向けての交渉状況と見直しは。③区内既存病院の役割を明確にし、その支援体制を。④地域医療計画遂行の手法と、財源確保策は。

◆教育について
①教育振興基本計画について、国や都の計画、防災教育や新学習指導要領を踏まえた内容か、また、その性格は併せて計画の適用範囲は。②土曜日授業実施の考え方を、

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

◆地域医療について
①地域医療計画に盛り込む事業と何年先を見据えるの計画とするのか。②都との病床確保に向けての交渉状況と見直しは。③区内既存病院の役割を明確にし、その支援体制を。④地域医療計画遂行の手法と、財源確保策は。

◆教育について
①教育振興基本計画について、国や都の計画、防災教育や新学習指導要領を踏まえた内容か、また、その性格は併せて計画の適用範囲は。②土曜日授業実施の考え方を、

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

◆地域医療について
①地域医療計画に盛り込む事業と何年先を見据えるの計画とするのか。②都との病床確保に向けての交渉状況と見直しは。③区内既存病院の役割を明確にし、その支援体制を。④地域医療計画遂行の手法と、財源確保策は。

◆教育について
①教育振興基本計画について、国や都の計画、防災教育や新学習指導要領を踏まえた内容か、また、その性格は併せて計画の適用範囲は。②土曜日授業実施の考え方を、

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

行革改め、震災の教訓生かした区政に転換を

米沢ちひろ

◆健康福祉
①病院整備等。10年先。②見直しを強く要請。③救急患者の受け入れ等。支援を検討。④医療機関等と連携。都や国に支援要請。⑤三者で協議中。⑥変更なしとの回答。⑦覚書を柱に作成。保証金から違約金に変更。2月までに開設許可を申請する。

◆区長の基本姿勢について
 ①委託・民営化を進め、非正規雇用拡大で官製ワーキングプアを増やしている。公契約条例等で責任を。②日光が丘病院撤退の公表を遅らせ、引継ぎも遅れている。説明責任は。③二次保健医療圏では基準病床数が過剰である。5病院構想はどうなるのか。
 総務 ①労務環境調査による法規遵守の確認等を実施している。区長 ②支援策を講じたり風評被害を避けた。最終通告後は、様々な機会に説明してきた。③基準病床数の見直しを都に強く要請する。
 ◆第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直し
 ①セルフプランへの考えと今後の対応は。②24時間定期巡回・随時対応サービスの課題は。③都市型軽費老人ホームを建設予定。生活の質の確保は。

◆在宅療養推進協議会の設置を。地域医療計画で在宅療養を明確に。
 健康福祉 ①高齢者相談センターで相談受付。②ケアマネジメント、医療ケアの提供等。③老人福祉法等の基準で都・内農産物の放射線量を測定し、基準値以下でも数値の公表を。②低線量内部被曝対策として講演会や相談事業の実施を。
 健康福祉 ①独自測定の予定なし。②今後も相談には対応。
 ◆教育委員会の組織変更

◆環境基本計画について
 放射線物質による環境汚染対策を環境基本計画に明記して、区民の不安に向き合え。
 環境 26年度までの計画。現時点では見直しの予定はない。
 ◆内部被曝対策について
 ①区独自で学校給食や区

③都に見直しを強く要請する。
 ◆大泉第二中学校の今後(補助第135号線・第232号線の整備計画)について
 道路整備計画にかかる大泉第二中学校の取り扱い。
 環境まち 教育環境確保を重

◆納税者の視点に立った生産性の高い区政を！
 練馬区議会自由民主党 高松 さとし

◆区政について
 納税者の視点に立った生産性の高い区政への決意を。
 区長 引き続き行政改革に取り組むとともに、基本構想の実現に全力を傾注する。
 ◆区財政について
 ①ペイアズユーゴーの原則の厳守を。②地方税軽減措置の特例制度「わがまち特例制度」導入への考えは。
 区長 ①念頭に置き区政を進める。②動向注視し対応を図る。
 ◆西部地域病院の整備について
 ①地域医療環境整備への考えは。②区西部地域病院の候補地・規模・機能は。③都基準病床数への対応は。
 健康福祉 ①急性期、回復期療養それぞれの病床確保が不可欠。②救急・高度医療を行える500床規模と、一般・回復リハビリ・療養型の200床規模の2病院。候補地を選定中。

健康福祉 ①長期計画で10館実施。②避難拠点で配慮する。
 ◆まちづくりについて
 ①関越高架下活用計画は占用許可基準に反するのでは。②外環の2は住民合意なし。③練馬駅北口区民ひろばは事業者に透明性を求めよ。
 企画 ①道路保有者が計画策定後、区が占用許可基準に基づき保有者と協議。都市整備 ②都が話し合いの会等の意見を踏まえ事業案を公表予定。動向を踏まえ、区の取組方針をまとめる。産業地域 ③区施設経費等は事業者判断。

◆教育委員会が保育園や学童クラブを管轄する。子どもの権利をどう保障するのか。
 教育長 児童福祉法の理念に基づいて事業を運営する。
 ◆児童館について
 ①中高生タイムは全18児童館に導入すべき。②災害時児童館や子ども家庭支援センターを福祉的避難所に。

◆東日本大震災の被災地に対する支援策について
 被災地への区の支援策は。危機管理 職員派遣を継続。
 ◆区内商店街の振興策について
 ①商店街マップ・看板作成への助成制度強化を検討さ

◆商店街振興に向けた。たさらなる施策は。
 区民生活 ①改善充実を図る。②買い物支援事業等、特徴活かした取り組みを進める。
 ◆フィルムコミッションについて
 テレビ・映画の撮影地としての利用を促進するフィルムコミッションの設立・強化

◆大泉学園駅周辺をアニメの街として活性化するための具体的な施策は。
 区民生活 アニメを活用した商店街の活性化策を検討中。
 ◆国際交流について
 ①新たな友好都市の設定は。②フランス・アヌシー市とアニメ以外の交流計画は。
 総務 ①ふさわしい友好都市を検討。②新たな分野での交流を進展させていきたい。

区政を問う

一般質問(要旨)

◆学校施設の有効活用について
 ①放課後・土日における学校施設の活用が不十分。当空間を拠点とした各種住民サービスの実施や区民に対し、地域活動の場の提供を検討すべき。
 ②空き教室・余裕教室を転用し、介護や保育サービスを実施すべき。③学校の改築に際し、他区民施設との複合化を推進すべき。④学校の施設管理権を教育委員会から区長部局に移管すべき。
 教育長 ①今後、更なる学校施設の有効活用を検討し、必要な調査を行う。②学校教育の内容に即した施設の活用お

よび地域の方々が開かれた施設の運営に配慮し、学校施設の効果的な活用を図る。③建築物の高さ制限等も踏まえ、施設の有効活用の観点から検討。区長 ④現行法上想定された電気料金や災害時対応能力等の多様な観点から検討。
 ◆財政難は創意工夫で乗り越えるべし
 練馬区議会無所属 藤井 ともり
 ◆就学前教育・保育に係る公費負担・保護者負担の公平性について
 ①区立幼稚園と私立幼稚園における園児1人あたりの公費負担額と保護者負担額を比較すると相当な官民格差が認められる。早急には正すべき。②幼稚園に比較し、保育園は、園児1人あたりの公費負担額が多額である等、経済面における一定の差異が生じている。同じ就学前教育を担う施設である以上、両者の公平性を担保する努力をすべき。
 教育長 ①保護者負担額に大きな格差。国や都とあわせ、就園奨励費補助金等を支給し、公私の格差の解消に効果を出している。引き続き取り組む。②両者は社会的役割や保育時間等のサービスが異なるので、経済的利益では比較できない。
 ◆若者の自立支援について
 ①区内に在る二ト・引きこもり・不登校等、自立支援が必要な若者の数を実態調査すべき。②若者の自立支援を担う横断的組織の創設を。
 区長 ①若者に対する施策を実施する中で把握に努める。②効果的な施策等を検討する横断的な議体を設置した。PPSの活用について

状況の開催の会議

11月30日(水) 議会運営委員会 本会議

(所信表明、議案上程等)

12月1日(木) 本会議(一般質問)

2日(金) 本会議(一般質問)

5日(月) 本会議(一般質問)

6日(火) 常任委員会(5委員会)

7日(水) 特別委員会(4委員会)

8日(木) 特別委員会(1委員会)

常任委員会(5委員会)

13日(火) 常任委員会(5委員会)

14日(水) 特別委員会(3委員会)

16日(金) 議会運営委員会 本会議(議決)

平成23年第四回定例会の一般質問は、12月1日・2日・5日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。